

平成 29 年 10 月 18 日

周南市長

木村 健一郎 様

児玉源太郎顕彰会

会長・小川 亮

周南文化協会

会長 西崎 博史

徳山商工会議所

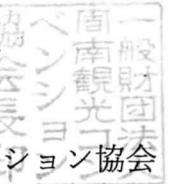
会頭 宮本 治郎

新南陽商工会議所

会頭 佐伯 哲治

周南観光コンベンション協会

会長 原田 康宏



#### 中央図書館に児玉文庫の愛称を（要望）

秋涼の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より周南市政の発展にご尽力賜り、誠に有り難うございます。児玉源太郎顕彰会、周南文化協会、徳山商工会議所、新南陽商工会議所、周南観光コンベンション協会は地域社会に貢献するために積極的な活動を展開しています。

9月定例議会一般質問で「児玉文庫を中央図書館の愛称に」という提案は、大変意義のあることとして共感いたしました。強く賛同するとともにぜひとも実現されるよう要望いたします。

児玉文庫は児玉源太郎が私財を投じて明治36年に開庫し、昭和20年に戦災で焼失するまで明治、大正、昭和と42年にわたり、ふるさとの子弟の教育に大きく貢献しました。児玉文庫の復興を望む市民の声が昭和23年開館した徳山市立図書館へつながり、現在の周南市立中央図書館へと発展しています。

中央図書館の前身とも言える児玉文庫の愛称を付けることで、全国にその名を広めるとともに児玉源太郎が託した志が受け継がれることを大いに期待いたします。明治という近代化の歴史を動かした郷土の偉人に思いを馳せながら公のために生きる人間を育てることにつながるのではないかと考えます。